

**製品名: CP4FN ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09304**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	58kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CYP4F22
別名	
遺伝子 ID	126410.0
SwissProt ID	Q6NT55
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 440-520

**背景**

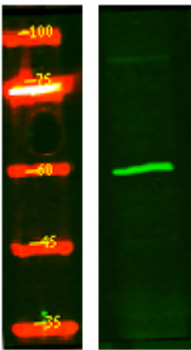
シトクロム P450 ファミリー 4 サブファミリー F メンバー 22 (CYP4F22) ホモサピエンスこの遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーの酵素のメンバーをコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステ

ロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。この遺伝子は 19 番染色体上のシトクロム P450 遺伝子クラスターの一部であり、12(R)-リポキシゲナーゼ経路で役割を果たすと考えられる酵素をコードしています。この遺伝子の変異は、層状魚鱗癬 3 型の原因です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、補因子：ヘムグループ、疾患：CYP4F22 の欠陥は、層状魚鱗癬 3 型 (LI3) の原因です[MIM:604777]。LI は非水疱性魚鱗癬であり、表皮の異常な角化を特徴とする皮膚疾患です。魚鱗癬の中でも最も重篤な形態の一つであり、出生時に明らかとなり、生涯にわたって持続します。LI の患者は、コロジオン膜と呼ばれる、密着した光沢のある半透明の膜に包まれて生まれます。生後数週間で、コロジオン膜は徐々に、紅皮症はほとんどまたは全くない状態で、全体的に大きな暗褐色の板状の鱗屑に置き換わります。顔面皮膚の緊張は、一般的に外反、薄唇、頭皮の瘢痕性脱毛症を引き起こします。一般的な合併症としては、重度の耐熱障害と反復性耳感染症があります。類似性：シトクロム P450 ファミリーに属します。、

## 研究分野

-

## 画像データ



HEK293 の溶解物のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。